

# 新型コロナウイルス感染症に関する 寺院・教会ガイドライン

2020年12月21日版

はじめに	P1
1. 寺院・教会における仏事・行事等の事前準備について	P2
2. 法要について	P4
3. 通夜・葬儀について	P4
4. 門徒宅での法務について	P5
5. 法話会・研修会の開催について	P6
6. お斎や会食について	P7
7. 寺族及び門徒の感染が判明した場合	P8

## はじめに

本ガイドラインは、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」をはじめとする政府の対処方針を踏まえて、寺院・教会等において、ご門徒や地域等への感染防止に努めつつ、寺院活動を継続するための感染防止の考え方や例示等を取りまとめたものです。

新型コロナウイルスを正しく理解し、感染予防の工夫を行いながら聴聞の場を開いていきましょう。

## 感染防止基本ルール

新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染の2つが考えられています。いわゆる三密（密閉・密集・密接）の回避、マスクの着用、咳エチケットを心がけるなど個々の取り組みで感染を未然に防ぐことも可能です。自身のみならず、他人への感染を回避するとともに、他人に感染させないように対策を徹底することが必要です。

- ① 三密（密閉・密集・密接）を避ける行動を心がけましょう。
- ② 法要・行事前には換気を行い、日程中も定期的な換気（1時間に1～2回を目安）を行いましょう。
- ③ マスクの着用を徹底しましょう。特に咳やくしゃみなどをする際は、周囲の人への配慮を心がけましょう。
- ④ 日頃から体調管理を行い、発熱や体調が優れない場合の法座や会合への出席は控えましょう。
- ⑤ 手洗いや手指の消毒を徹底しましょう。
- ⑥ 日程終了後は、人が触れた箇所や物への消毒を行いましょう。

WHO及び国立感染症研究所では、コロナウイルスが自然放置の状態では滅菌されるまでの時間は72時間とされています。消毒が行えない場合は、施設の連続使用を避けるのも有効です。

- ⑦ 年齢や体調等により、新型コロナウイルス感染に強い不安を感じる方もいます。一人ひとりが思いやりを持った行動をとるように心がけましょう。



《厚生労働省 HP：「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）」》

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00094.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html)



## 1. 寺院・教会における仏事・行事等の事前準備について

寺院には多くの方々が入り込まれます。三密（密閉・密集・密接）を避ける工夫を行い、ご門徒の方々と共に感染対策を行いましょう。

- ① 参拝者（参加者）に対して、以下の項目について事前の案内をしましょう。また、案内状には感染対策を実施していることを明記するなど、参拝される方が不安を覚えないうような配慮を心がけましょう。
  - ・マスクの着用をお願いします。
  - ・体温測定をお願いします。
    - ※発熱や体調の優れない場合はお参り（参加）をお控えください。
  - ・定期的な換気を行いますので、体温の調整ができる服装でご参加ください。
  - ・念珠、勤行本、ハンカチ等をご持参ください。
- ② 入口や受付、洗面所等にアルコール消毒を準備しましょう。
- ③ 受付を設置する場合は、通気の良い場所に設置するなどの対策を行い、必要に応じて非接触型の検温計による検温を行いましょう。
- ④ 椅子を準備し、人と人との間隔を1～2メートル程度確保できるように工夫しましょう。椅子がない場合は、座布団や畳（床）に目印するなど、人と人との間隔を保ちましょう。
- ⑤ トイレや洗面台のタオルは使用せず、ペーパータオルを準備しましょう。
- ⑥ 喫煙所・休憩室などは一度に利用できる人数を制限するなど、密とならないような工夫をしましょう。
- ⑦ 法話や感話の際、演台にパーテーション（写真①）を設置することも飛沫対策として有効です。既製品の他、比較的安価に自作することも可能です。
- ⑧ 急な体調不良者に対応できるよう個室を用意しましょう。
- ⑨ 不特定多数の方が集う仏事・行事においては参加者の連絡先を控えましょう。（以下、「参加者連絡先記入表」参照）

[写真①] パーテーション例



[参加者連絡先記入表]

### ●●寺 参加者連絡先記入表

お名前： \_\_\_\_\_

日 時： \_\_\_\_\_ 年 月 日

連絡先： \_\_\_\_\_

#### ◆個人情報の取り扱いについて


※お預かりした個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として使用し、適切に管理します。

※必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございます。行政機関以外の第三者へ開示は致しません。

※ 感染対策として、啓発ポスターの掲示なども有効です。各地方自治体において無料素材（ポスターやピクト）がダウンロードいただけますのでご活用ください。

ご参拝の皆様へ  
新型コロナウイルス感染予防ご協力のお願い

新型コロナウイルスを正しく理解し、感染予防の工夫を  
行いながら聴聞の場を開いていきましょう。

 マスクを着用しよう	<b>1 マスクの着用をお願いします！</b> 咳やくしゃみをする際は、口と鼻をおさえましょう！
 消毒しよう	<b>2 手指の消毒をお願いします！</b> こまめな消毒を心がけましょう！
 こまめに手洗い（流水）をしよう	<b>3 手洗い、うがいをしましょう！</b> ペーパータオルやハンカチをご使用ください！
 密集（3密）を避けよう	<b>4 人と人との距離を保ちましょう！</b> 参拝する時は1～2メートル程度の距離を保つよう心がけましょう！
 距離を保ちよう	<b>5 会話をする際には距離を取りましょう！</b> 真正面を避け、大声や手と手が触れる距離での会話は避けましょう！
 定期的に換気しよう	<b>6 定期的に換気をしましょう！</b> 1時間に2回程度の換気をしましょう！
 発熱・咳・倦怠感等の症状が認められる場合は、外出を控えよう	<b>7 日頃から体調管理に努めましょう！</b> 発熱・咳・倦怠感等の症状が認められる場合は、外出を控えよう！

皆様一人一人のご理解・ご協力をお願いいたします。

真宗大谷派 ● ● 寺

《参考》

◆簡易パーテーションの作り方	
《参考：ホームセンター コメリ HP》 <a href="https://www.komeri.com/howto/html/O5240.html">https://www.komeri.com/howto/html/O5240.html</a>	
《参考：文具の奥深い魅力を伝える Web マガジン 文具のとびら》 <a href="https://www.buntobi.com/articles/entry/stationery/O11562/">https://www.buntobi.com/articles/entry/stationery/O11562/</a>	
◆各自治体における無料素材（ポスター・ピクト）	
《大阪府堺市 HP》 <a href="https://www.city.sakai.lg.jp/smph/kenko/kenko/kansensho/kansensho/corona/sakai-style/pict.html">https://www.city.sakai.lg.jp/smph/kenko/kenko/kansensho/kansensho/corona/sakai-style/pict.html</a>	
《大阪府門真市 HP》 <a href="https://www.city.kadoma.osaka.jp/kinkyu_2/12490.html">https://www.city.kadoma.osaka.jp/kinkyu_2/12490.html</a>	

## 2. 法要について

報恩講をはじめとする法要を、それぞれの地域の状況に応じて安心して参拝できる環境を整え、お勤めしましょう。

- ① 人と人との間隔を空けて着座しましょう。
- ② 勤行・読経中は、できるだけマスクを着用しましょう。マスクをとる場合は、参拝者と十分な間隔を確保しましょう。（写真②）
- ③ 法話や感話も、できるだけマスクを着用しましょう。マスクをとる場合は、参拝者と十分な間隔を確保しましょう。パーテーションの設置も飛沫対策として有効です。
- ④ 焼香の際もできるだけ間隔をあけ、密にならないように注意しましょう。
- ⑤ 日程が長時間とならないよう、日程短縮に努めましょう。

[写真②] マスク着用でのお勤めの様子



## 3. 通夜・葬儀について

通夜・葬儀はご門徒に限らず、地域の多くの方々が弔問に来られます。特に葬儀はご遺族、地域の方々にとっても大切な場ですので、感染対策については、ご遺族とも十分ご相談をした上で実施しましょう。

- ① 受付など混雑が予想される時間は、受付時間を十分に確保するなど弔問者の密を避けるようご案内をしましょう。
- ② 焼香時は動線（一方通行など）を定めることも有効です。
- ③ 新型コロナウイルスの感染によって亡くなられた方の通夜・葬儀の執行にあたっては、政府の方針（下記 URL 参照）を踏まえた上で医療機関や葬祭場との連携をし、感染防止のための衛生対策に努めてください。

《厚生労働省 HP：「新型コロナウイルスに関する Q&A（関連業種向け）」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/covid19\\_ga\\_kanrenkigyou.html#Q2-2](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/covid19_ga_kanrenkigyou.html#Q2-2)



#### 4. 門徒宅での法務について

門徒宅など寺院以外の会場で法要を勤める場合も、十分な感染対策を実施しましょう。特に門徒宅を会場とする場合は、生活空間であるということを念頭に感染対策を徹底しましょう。

- ① 特にご門徒宅での法要を勤める際は、ご門徒が不安にならないような配慮が必要です。マスクの着用や手指の消毒など感染対策を徹底しましょう。この際、写真の様な携帯用の除菌スプレーをご用意いただくと便利です。



(参考)

- ② お勤めの際には、ご門徒のご家族にもマスクを着用していただくようお願いしましょう。また可能な限り人と人との間隔を保つよう心がけましょう。

※ 感染対策を実施していることをお知らせするだけでもご門徒のご家族は安心されます。訪問の際、必要に応じて以下のようなチラシをお配りするなどの工夫をしましょう。

#### 真宗大谷派からご門徒の皆様へのお願い

真宗大谷派では、新型コロナウイルス感染防止を目的に以下の対策を実施しております。

- ① 僧侶は手指の消毒を実施しマスクを着用しています。
- ② お参りされる皆様もマスクの着用をお願いいたします。
- ③ お勤めの前後は換気をお願いします。

皆様お一人おひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

真宗大谷派（東本願寺）

## 5. 法話会・研修会の開催について

法話会や研修会は、私たち真宗門徒にとっても大切な聞法場です。新しい生活様式のもと、オンラインを活用した研修会や法話の配信などの取り組みも進んでいます。しんらん交流館ホームページでは、寺報の発行支援やコロナ影響下での様々な教化活動の報告を行っています。

- ① 法話会をするときは講師と参加者との間に十分な間隔を持ちましょう。飛沫感染予防としてアクリル板等の設置も有効です。
- ② 意見交換や座談会を行うときは少人数の班編成とし、可能な限り会場を分けるなどの対策を行いましょう。
- ③ 公共交通機関を利用する参加者を考慮し、ラッシュ時を避けるよう開催日時を配慮しましょう。
- ④ オンラインを活用した法話会や研修会の開催も有効です。宗派や各教区においてはオンラインを活用した様々な取り組みを行っていますので、参考にしましょう。

### 《各種サイト集》

◆法話	
しんらん交流館 HP 「いま、あなたに届けたい法話」 <a href="https://jodo-shinshu.info/ima_howa/">https://jodo-shinshu.info/ima_howa/</a>	
しんらん交流館 HP 「子どもたちと聞く法話」 <a href="https://jodo-shinshu.info/oshienifureru_entry/child_howa/">https://jodo-shinshu.info/oshienifureru_entry/child_howa/</a>	
真宗会館 日曜礼拝オンライン法話 <a href="https://www.youtube.com/channel/UCsRSjpSciJ338J2rOT3pgTw">https://www.youtube.com/channel/UCsRSjpSciJ338J2rOT3pgTw</a>	
高岡教区 WEB法話 <a href="https://www.youtube.com/channel/UCYtMYoSimQTyRWf1GZRxzJQ">https://www.youtube.com/channel/UCYtMYoSimQTyRWf1GZRxzJQ</a>	
大阪教区 大阪教区チャンネル「法話をいただく」 <a href="https://www.youtube.com/channel/UCSIIIDWnlciFnR9YwJftRHFg">https://www.youtube.com/channel/UCSIIIDWnlciFnR9YwJftRHFg</a>	
名古屋教区 インターネット法話 <a href="https://www.ohigashi.net/news/webhouwa/">https://www.ohigashi.net/news/webhouwa/</a>	

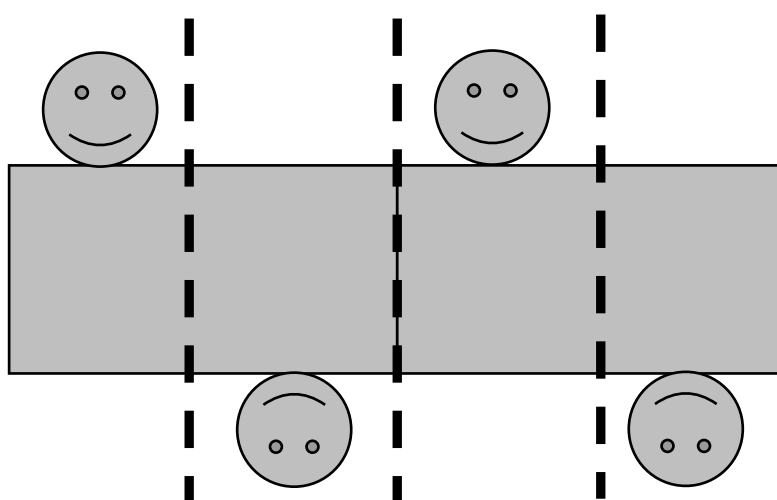
◆オンライン研修	
東京教区 HP 「はじめての“オンライン法座”「Zoom 用オンラインマニュアル（主催者編・参加者編）」 <a href="http://www.ji-n.net/index.cgi">http://www.ji-n.net/index.cgi</a>	
◆寺報作成	
しんらん交流館 HP 「寺報の作成について」 <a href="https://jodo-shinshu.info/wp-content/themes/shinran/jiho/index.html">https://jodo-shinshu.info/wp-content/themes/shinran/jiho/index.html</a>	
◆コロナ禍での教化活動及び調査報告	
しんらん交流館 HP 「コロナ影響下での教化活動レポート」 <a href="https://jodo-shinshu.info/category/covid-19/">https://jodo-shinshu.info/category/covid-19/</a>	

## 6. お斎や会食について

お斎や会食はマスクを外す機会が増えるため、飛沫による感染リスクが高まります。行う場合は、以下の点に十分注意を払い感染防止に努めましょう。

- ① 対面とならない様、座席に配慮しましょう。（以下、[座席配置例] 参照）
- ② 食事はお弁当など個々に配膳できるものが望ましいです。大皿料理など複数人で共有する料理はとりわけ用の箸を使用しましょう。
- ③ 大きな声での会話は控えるよう注意を促しましょう。
- ④ 長時間の会食は控えましょう。

[座席配置例]



※ この際、点線位置にパーティションを設置すると、感染リスクを更に軽減することが可能です。



## 7. 寺族及び門徒の感染が判明した場合

新型コロナウイルスの感染が確認された場合、医療機関から所轄の保健所（感染者が居住する自治体によって管轄の保健所が異なります）へ連絡が入り、保健所から感染者本人へ連絡が入ります。

寺族及び門徒等の寺院関係者への感染が確認された場合は、以下の手順に沿って対応ください。

- ① 陽性が確認された場合、医療機関から所轄の保健所へ、もしくは保健所から陽性者本人に連絡が入りますので、過去の行動履歴を報告いただき、ご家族等の周囲の方が濃厚接触者にあたるか否かについての判断を仰いでください。
- ※ 濃厚接触者と判定された場合は、保健所の指導のもと、PCR 検査（無償）を受検ください。（濃厚接触者と判断されない場合は、無償による PCR 検査は実施されない場合があります。詳細は所轄の保健所へお問い合わせください）
- ※ 施設の消毒などは、保健所の指示に従ってください。
- ② 過去の行動履歴（発症日より前2日間を基本とする）の内、寺院の法要及び行事に参加をされている場合は、参加者に対して通知を行い、「家庭内での注意事項」（下記 URL 参照）を参照の上、体調の変化を注視するよう伝達してください。
- ③ 上記において不明、ご心配の方は所轄の保健所又は各都道府県の帰国者・接触者相談センター（下記 URL 参照）にお問い合わせください。

新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項（厚生労働省）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage\\_00009.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00009.html)



新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html)

